

[標準様式例 7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	R 4 通信回線等検討業務
業 務 概 要	本業務は、管内の統合通信網（光ファイバ回線と多重無線回線を組み合わせた通信回線）について、現状の課題抽出と課題解決のための今後の整備計画の検討、通信設備の設計、ネットワーク管理資料の年度更新を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 若林 伸幸 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	令和 4年 6月13日
契 約 業 者 名	電設コンサルタンツ株式会社
契 約 業 者 の 住 所	東京都 千代田区神田錦町三丁目6番地
契 約 金 額	29,975,000円（税込み）
予 定 価 格	29,997,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、現状の設備特性を踏まえた統合通信網の課題抽出の検討手法について技術提案を求め、簡易公募型に準じたプロポーザル方式（拡大型）により選定を行った。 電設コンサルタンツ株式会社は、技術提案書をふまえて当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	埼玉県さいたま市中央区新都心2-1 関東地方整備局
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 （ 自 ）	令和 4年 6月14日
履 行 期 間 （ 至 ）	令和 5年 2月28日
備 考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。